

# 岐阜県 商店街だより



第377号 2016.1.20 1月号



発行元

岐阜県商店街振興組合連合会

岐阜市藪田南5-14-53

TEL058-277-1107



## 謹賀新年

岐阜県商店街振興組合連合会 理事長 日比野 豊

明けましておめでとうございます。

平成28年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

去年は、アベノミクス効果により、景気回復の兆しがでてきたと言われておりますが、県下の殆どの商店街でアベノミクス効果は感じられないという声が現実であり、地方での景気回復の実感はまだありません。

強いて言えば、高山市の商店街においては、円安により外国人観光客が大幅に増えており、その効果があったのかもしれませんが。

平成27年の大きな出来事として、国からの交付金により、プレミアム付き商品券事業が傘下組合のある全都市で実施されました。

柳ヶ瀬商店街では、プレミアム付き商品券でお買い物をされた方に、旅行、商品券等が当たる抽選会を行い、柳ヶ瀬商店街で利用していただけるよう努力いたしました。プレミアム付き商品券事業により、ある程度消費喚起に繋がったのではないかと思います。

消費税増税につきましては、その影響は殆どなくなっているようですが、来年4月からの10%への懸念、更に軽減税率への対応をどのようにしていけばよいのか不安材料が多いという状況です。国は、消費税軽減税率対策予算を計上し、「複数税率対応レジ

の導入等支援」「受発注システムの改修等支援」を行います。詳細につきましては、随時、情報提供していきます。消費税増税に係る相談、講習会の予算もありますので、組合員の皆様や消費者の方々に、混乱のないよう取り組んでまいります。

まちゼミは、高山市、大垣市については、振興組合連合会が主催で、岐阜市、美濃市は商工会議所が主催で開催されました。この事業は、商店街の店主・従業員等が講師になり無料(材料費等は除く)で、色々な知識を伝授していただけるので人気があり、その店へのリピーター、固定客増加に繋がっており、個々の店舗のメリットが大きいようです。

本年1月と2月には、岐阜市において、起業家・創業者支援のセミナーを開催し、空洞化している中心市街地で店舗を構えていただけるよう取り組んでまいります。

更に、平成28年度は、当連合会のホームページのリニューアルをする予定であり、傘下組合のイベント情報などを広く告知し、中心商店街に多くの人に来ていただけるように努力してまいります。

終わりに、今年1年が皆様方にとって、良い年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

# 瑞浪

12/12(土)~  
12/13(日)

## 道を埋め尽くす踊りの熱気！ 第16回バサラカーニバル

■主催：瑞浪バサラカーニバル実行委員会 ■主管：瑞浪市商店街連合会

■共催：バサラ瑞浪普及振興会・MAIYA・中京学院大学「舞蝶」・中京高等学校

瑞浪名物の年末恒例踊り納め企画「第16回瑞浪バサラカーニバル」が、前夜祭12月12日(土)、本祭13日(日)で開催されました。今回も、約270チームの参加というビッグなイベントとなりました。市営瑞浪駅北駐車場とは別に、市民公園いこいの広場が臨時駐車場となっていて、無料シャトルバスが運行されていました。見てよし、食べてよしで、大変楽しいイベントでした。



▲バサラカーニバルの入り口のバルーン

とにかく、人、人、人で、師走とは思えないムンムンとした熱気が通りに溢れていました。7会場に分けられており、1チーム5分の持ち時間で、次から次と踊りが繰り広げられていました。どのチームも、踊りが本格的



▲総踊りは飛び入り参加自由

で、つつい見とれてしまいました。およそ1時間おきに挟まれる総踊りは、参加自由で、これもまた盛り上がっていました。

フードコーナーとして、瑞浪駅前広場と浪速駐車場広場の2ヶ所に「おかみさん横丁」が設置され、美味しい食べ物がいろいろと並んでいました。100円を1バサカニと換算して、バサカニ単位の値段が貼られていました。いくらとシャケの親子丼が8バサカニ、カニ汁が5バサカニで販売され、長蛇の列が出来ていました。中京高校の生徒が出店した「中京商店・真剣堂」では、油麩入りカレーうどんが人気となっていました。



▲おかみさん横丁の人だかり

本部のみずなみ駅前ふれあい館で、事務局の有賀さんにお話をお伺いすると、「バサカニ史上最多の総勢268チーム11,426名の参加となりました。年の最後の踊りとしてしっかりと根付いています。全国から応募があり、チームを絞るのが大変でした。地元の高校生はじめ、若い人たちの協力が、本当に力になっています。」とのことでした。取材をしている時に、若い女性が5歳の息子が迷子になったと訪ねてみえましたが、ものの5分もしないうちに見つかりました。祭りのスタッフの連携プレーは見事で、若い力のネットワークの軽さに、本当に感心しました。

バサラカーニバルと連動して、「第3回瑞浪ポーノポークグランプリ」が、ときわ駐車場で開催されました。市内の店舗が、瑞浪ポーノポークを使った自慢の料理を競いました。10バサカニ(=1,000円)で3枚綴りのチケットが購入でき、食べ比べをして投票します。今回は、k i t c h e n・MAKOTO、イタリアンレストラン・VITA、瑞浪カントリー倶楽部、こだわりとんかつ・遊庵、日本料理・日吉屋、焼肉・与志多、タコ焼・結実多の7店の参加でした。3回連続出場のMAKOTOが、あぶりチャーシュー丼で、今回初めてグランプリを獲得しました。

瑞浪バサラカーニバルは、地元深く根付いています。この大きなエネルギーの充電があるから、普段の商店街の活性化の意欲が生まれるのでしょうか。その団結力が、かけがえ

のない強みであると痛感しました。

【参考となるポイント】

- 若い人たちの協力が欠かせない
- 地元のブランド食材との連携
- 強みは商店街の団結力



▲ポーノポークグランプリも大盛況

大垣

12/18(金)

師走の街の夜、1000個のキャンドルが灯る  
OKBストリート・キャンドルナイト

■主催：大垣郭町商店街振興組合・OKB大垣共立銀行

大垣市の郭町商店街で、12月18日(金)の午後6時から、キャンドルナイトが開催されました。

OKB大垣共立銀行と大垣郭町商店街は、2003年12月から大垣市などと連携し、郭町商店街のアーケードを「OKBストリー

ト」と命名し、商店街の活性化に取り組んでいます。今回、OKBストリート誕生2周年記念として、キャンドルアートやジャズ演奏などのイベントが、大手いこ井の泉で開催されました。

大垣郭町商店街振興組合の北野理事長に話を伺いすると、「今回が2回目で、キャンドル1000本を使用しました。若い皆さんの協力で、



▲おがっきとの抽選会



▲記念のイルミネーション点灯

無事開催出来てほっとしています。これからも、このイベントが商店街の発展に繋がればと願っています。」とのことでした。

まず、プラスチャンス抽選会(大垣市プレミアム付商品券の利用促進を狙いとした抽選会。1回目は8月の水都まつりであり、今回が2回目)が、大垣市のマスコットキャラクター・おがっきいと共に、実施されました。次に、Anniversaryのイルミネーションが点灯されると、拍手が沸き起こりました。

メインイベントのキャンドルアートとは、専用のガラス容器に、お寺の廃品のろうそくを入れ灯したものを並べた作品です。自



▲幻想的なキャンドルアート

噴井の大手いこ井の泉が、それはそれは幻想的な灯りの泉に変化していました。岐阜経済

大学とあかりんちゅ(滋賀県立大学プロジェクト)の若い人々の手作りの見事なアート作品に感動しました。

それから、地元のジャズバンドのアジアンビューティーカルテットが登場して、ホワイトクリスマスなどのクリスマスナンバーの演奏がありました。ボーカルの亜綺さんの豊かで優しい声に聞き惚れました。

セレモニー終了後には、金蝶園総本家のOKBどら焼きとホットコーヒーをサービスで頂き、ほっと一息できました。

ささやかなイベントでしたが、キャンドルアートと商店街の組合せがとてもユニークです。安全面に配慮した上で、アーケードにも広げられたいと思いました。アジアンビューティーカルテットの演奏は、ほんの3曲でしたが、アンコールしてもう少し聴きたいと思うほど、素晴らしいものでした。まさしく、きよしこの夜となりました。来年以降も、キャンドルアートを目玉にして、是非継続して欲しいと思います。

#### 【参考となるポイント】

- 目玉イベントの大切さ
- アート作品の魅力
- 継続を力として

**高山**

12/2(水)~  
12/25(金)

## サンタが街とお店を見守っていた 第26回ディスプレイフェスタ

■主催：高山市商店街振興組合連合会女性部「ストリート21」

高山市の商店街で、「第26回ディスプレイフェスタ」が、12月2日~25日まで開催されました。回を重ねるごとに、各店舗のディスプレイの技術が高まり、ウインドウを通して、お客様の目を楽しませてきました。今回のテーマは「陽気なクリスマス」で、参加は30店舗を超えていました。

12月はクリスマスの季節なので、商店街には、ジングルベルや赤鼻のトナカイなどのクリスマスソングが流れていました。サンタ

クロースが通りに立って、商店街を優しく見



▲本町通りはクリスマス一色

守っていました。

主催の高山市商店街振興組合連合会・女性部ストリート21のメンバーである白啓酒店の白野さんにお話を伺うと、「各お店が自分の店をアピールすることが第一の目的ですね。以前はコンテスト形式でしたが、今回はフェスタ形式としました。」とのことでした。参加店は、本町1丁目が5軒、本町2丁目が9軒、本町3丁目が12軒、さんまち通りが6軒、下一之町商店街、安川通り商店街からも参加がありました。

商店街が赤を基調にした飾り付けで統一されていて、通り全体がクリスマスのホットな雰囲気



▲「白啓酒店」の地酒

に包まれていました。店ごとの素晴らしいディスプレイに好感が持てました。白啓酒店では、冬限定の地酒の展示がされていました。お茶と茶道具の専門店「まつの茶舗」では、お歳暮用のお茶の詰め合わせの展示がされていました。クリスマスとお茶の組み合わせが、とても新鮮でした。「中田呉服店」では、真っ赤なドレスが展示されていて、目を惹き



▲「まつの茶舗」のお茶のディスプレイ

ました。和服に限定しない展示の姿勢に、斬新さを感じました。

白野さんによれば、「続けることが大切です。通りの活性化に必ず繋がると信じています。でも、正直言って、テーマづくり一つにも苦勞しています。若い人にもっともっと協力してもらって、盛り上がるイベントにしたいと思います。」とのことでした。

一昨年は「ひな祭り」、昨年は「高山線80周年」で、今回が「クリスマス」でした。通りと各店舗の展示の一体感が見事でした。このイベントが商店街に馴染んでいることを肌で感じました。テーマに困るとのことでしたが、いっそ12月に固定するのも手だと思いました。各店舗も前年の経験を生かしてグレードアップしやすいし、来客者も予定に入れやすいというメリットがあります。



▲「中田呉服店」の赤いドレスのディスプレイ

クリスマス気分楽しく通りを散策し、帰りに、地元の二木酒造の大吟醸の生酒「氷室」を白啓酒店で買い求めました。

#### 【参考となるポイント】

- 年1回の継続がカニ
- 個店のアピールが基本
- 開催時期の固定も一考



## ■商店街の起業支援事業■

### 『まちで自分の仕事をはじめよう TALK SESSION』

まちで自分のお店を出してみたいけど、どうしたらいいのかな？起業に向けてネットワークをつくりたいな！など、現在、起業を目指している方。起業の先輩方と気軽にお話をしてヒントを掴んでみませんか？

#### ●日時・会場

【第2回】平成28年2月17日(水) 19:00～21:00

まちでつくるビル1階 mirai (岐阜市美殿町17)

#### ●内容

トークセッション

#### 【第2回】ゲストスピーカー

- ・深谷由布氏(徒然舎)
  - ・野口大輔氏(株式会社COMULA)
- アドバイザー
- ・田代達生氏(十六銀行)
- コーディネーター
- ・末永三樹氏(ミユキデザイン)
  - ・大前貴裕氏(ミユキデザイン)

#### ●参加人数

25～30人(予約優先)

#### ●参加費

500円(お茶・お菓子付き) ※ゲストスピーカーの取扱い商品を予定

#### ●お申込先

<https://reserva.be/miyukidesign>

#### ●お問合せ先・事務局

ミユキデザイン: [info@miyukidesign.com](mailto:info@miyukidesign.com)

岐阜県商店街振興組合連合会: [gifussr@nifty.com](mailto:gifussr@nifty.com)

#### ●主催

岐阜県商店街振興組合連合会

#### ●後援

岐阜県・岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会・岐阜市商店街振興組合連合会

## ■講習会のお知らせ■

美濃俵町商店街振興組合

日時:平成28年2月12日(金) 14:00～16:00

場所:美濃商工会議所(美濃市上条78-7)

テーマ:「初心者のためのPOP広告づくり」

講師:デザインオフィスChusei 代表 佐藤忠生氏

岐阜県商店街だよりは、岐阜県からの補助金を受けています。